

# 難波地区

人口: 1,772人(高齢化率42.6%)  
世帯数: 935世帯

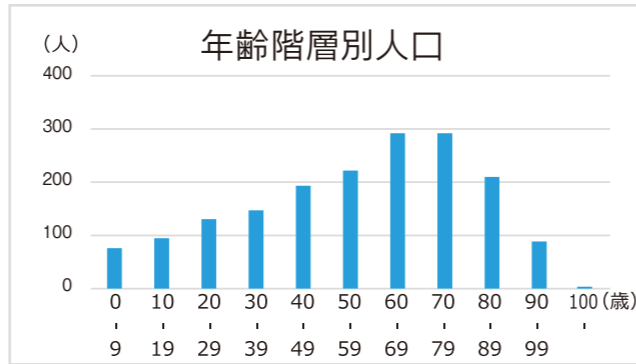


## 【地区の特色】

難波地区は、高縄山系から北側に連なる恵良山や国の天然記念物エヒメアヤメの自生する腰折山の麓と瀬戸内に面した豊かな自然に包まれ、伝統ある歴史・文化が継承されてきたのどかな農山村地域である。難波に住んで良かったとお互いが思える街づくりを目指し、地域住民のコミュニケーションづくりを展開している。



風早火事祭り



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	地区の弱み	地域が抱える福祉課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者に対する気遣いがある</li> <li>・ゲートボールやグラウンドゴルフを楽しみにしている</li> <li>・高齢者や障がい者施設がある ・障がい者施設のまつり(北条育成園)がある</li> <li>・自然に恵まれている</li> <li>・同居世帯が多い ・スーパー、コンビニがある</li> <li>・公民館活動が盛んで公民館、学校、地域が連携している</li> <li>・地域行事への参加が多い ・難波子ども教室で子どもを見守っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが増えない ・銀行がない</li> <li>・空き家が増えてきた ・交通の便が悪い</li> <li>・津波の心配がある ・土砂災害警戒区域が多い</li> <li>・独居高齢者が多い ・高齢者が遊ぶところ、機会が少ない</li> <li>・独居高齢者の見守りが大変(対象者が増加)</li> <li>・地域の役の担い手がない(人手不足) ・鳥獣の被害が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の便が悪い</li> <li>・高齢者の集いの場が少ない</li> <li>・土砂災害警戒区域が多い</li> <li>・各種団体の後継者不足</li> <li>・独居高齢者が増加している</li> <li>・買い物困難者が多い</li> </ul>

## 難波地区社会福祉協議会

ささえあい 思いやりが育つさと 難波

構成団体	地区民協・公民館・区長会・公民館運営審議会・交通安全協会 保育園・高齢クラブ・小学校・サロン代表者・独居高齢者みまもり員 PTA・高齢者施設・包括支援センター
------	---

主な取り組み	活動内容
いじめや差別のない地域の推進(人権啓発)	難波地区内でいじめや言われなき差別がなくなるよう、小学校・公民館と共に協力して推進しています。
高齢者が元気で生きがいを感じる地域の推進	高齢者がどのような状態であろうとも、元気で生きがいを持って過ごせるよう支援すると共に行事等を通じて交流を図っています。
防災に強い地域づくりの推進と地域住民との連携	公民館活動を中心に避難しやすい避難所の充実と自主防災組織との連携で安全な地域づくりを推進します。

### 笑顔でいきいき健康教室

地域住民を対象にいきいきとした生活が送れるよう、日頃の食事の大切さや偏らない食事の方法等栄養について学んだり、レクリエーションを通じて運動の大切さ、認知症を予防するための脳トレ等の体験をする等皆で楽しく行っています。



### <地区社協が目指すもの>

難波地区は、海・山・川・田畑に囲まれた環境の中、地域の公民館活動を基盤として地域内の交流が保たれ、少子高齢化が進む中においてもお互いに助け合う穏やかな地区である。また社会福祉関係の施設(保育園、知的障がい者施設、高齢者介護施設等)も充実しており、身近な場所で相談ができ、安心して暮らせる地区でもあります。地域内には道の駅「ふわり」があり高齢者が地元生鮮食料品を出荷する等、生きがいづくりに励んでおり、今後は地元スポーツセンター等と連携したスポーツや健康教室等を通して元気でいきいきと安心して暮らせる地区を目指します。

地区の状況	■地区民協		■町内会・自治会・区長会等	
	民生委員	5名	■高齢クラブ	3クラブ
主任児童委員	2名	■子ども会	0団体	
■まち協の設立	—	■自主防災組織	6組織	

高齢者世帯が増加傾向にあり少子高齢化の課題を抱えていますが、道の駅「風早の郷風和里」や北条スポーツセンター、長浜海岸でのビーチバレー大会など販売所やスポーツ施設の充実もあって、幅広い年齢層が集まり健康づくり・生きがいづくりに繋がる活動が盛んな地区です。「笑顔でいきいき健康教室」は、普段の生活から感じる身近な課題をテーマに認知症予防の脳トレや、偏食予防など自分たちで実現可能な取り組みを住民同士で共有しています。こうした活動は、地区の豊かな自然を活かして住民の健康意識を高め、運動習慣を身につけるだけでなく、コミュニティ活動への参加を高めるとともに、地域を支えるコミュニティ活動の活性化を図ることにもつながるでしょう。

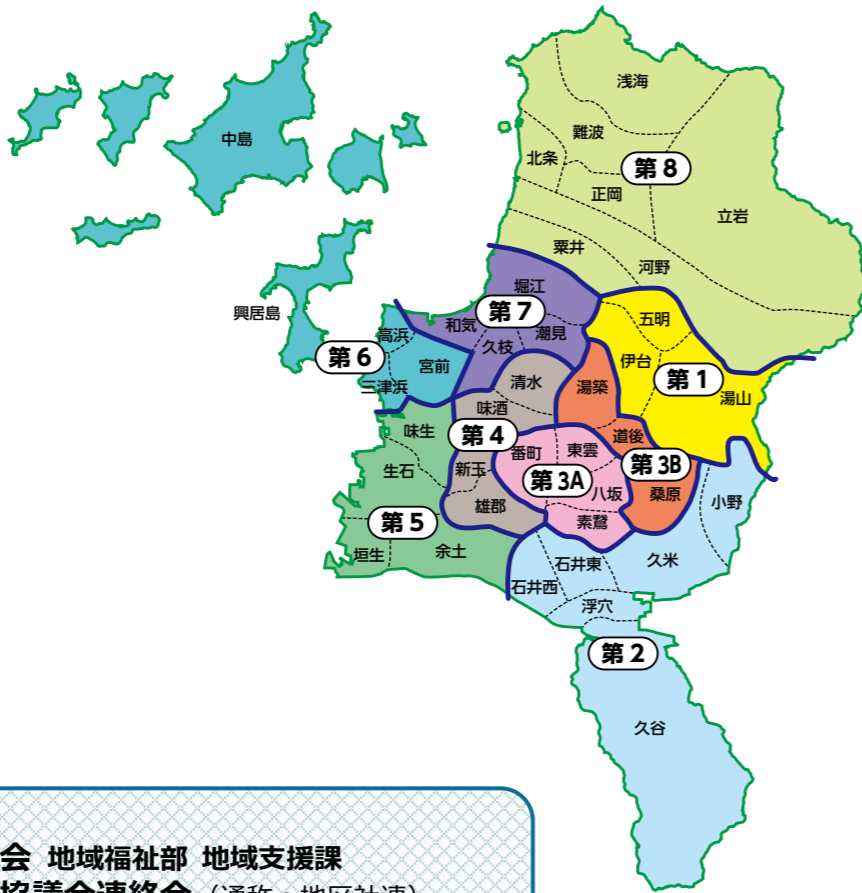


# 地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

## 『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区	第6	宮前地区	第8	浅海地区
	伊台地区		三津浜地区		立岩地区
	湯山地区		高浜地区		難波地区
第2	久米地区	第7	潮見地区	第8	正岡地区
	浮穴地区		久枝地区		北条地区
	小野地区		和気地区		河野地区
	石井東地区		堀江地区		粟井地区
	石井西地区				
久谷地区					
第3 A	番町地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	八坂地区		新玉地区		新玉地区
	東雲地区		清水地区		清水地区
第3 B	道後地区	第4	味酒地区	第5	味酒地区
	湯築地区		桑原地区		桑原地区
第4	雄郡地区	第5	雄郡地区	第6	雄郡地区
	新玉地区		新玉地区		新玉地区
	清水地区		清水地区		清水地区
第5	余土地区	第6	垣生地区	第7	垣生地区
	垣生地区		生石地区		生石地区
	生石地区		味生地区		味生地区



**発行日** 令和6年4月  
**発行** 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課  
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）  
 〒790-0808 松山市若草町8番地2  
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408  
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>  
**作成** 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

## <『地域カルテ』の見方>

**①地区の概要**

五明地区は、市内中心より北東に位置し、標高300mの中山間地域で自然に恵まれた地域である。花崗岩土壌と豊富な湿度がある立地条件を生かし、古くから心とう栽培に取り組んでいる。また、五明太郎などの「五明太郎」が自然発生の「五明川が流れており、清流に親れている。

人口：426人(高齢化率48.8%)  
世帯数：225世帯

**②地域住民からみた地域の状況**

高齢者が多く、この地域が抱えている課題は、一人暮らしの世帯が増えていること、移動手段が乏しいこと、車での移動が困難なこと、通学時間が長く20～30分で市内中心部へ行くこと、自然が豊かで季節を感じることができること、食への関心が高いこと、自然が豊かで季節を感じることができること、食への関心が高いこと、自然が豊かで季節を感じることができること、食への関心が高いこと。

**③地区社協の概要と取り組み**

五明地区社会福祉協議会 人が好き 自然が好き 五明が大好き

活動内容：75歳以上の高齢者を対象に、安全確認を目的とした見守り活動、4月にたけのこ祭りを開催している。

**④地区内関係団体データ**

地区民協 令和5年4月1日現在の定数  
 まち協の設立 令和5年9月1日現在の設置状況  
 町内会等 令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）  
 高齢クラブ 松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）  
 子ども会 令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）  
 自主防災組織 自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）

**⑤地域福祉推進のポイント**

聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。  
 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏

- ①地区の概要
  - 人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
  - 地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。
- ②地域住民からみた地域の状況
  - 研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。
- ③地区社協の概要と取り組み
  - 令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。
- ④地区内関係団体データ
 

■地区民協	令和5年4月1日現在の定数
■まち協の設立	令和5年9月1日現在の設置状況
■町内会等	令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）
■子ども会	令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）
- ⑤地域福祉推進のポイント
  - 聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
  - 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏